

## シンポジウム:

## 森林資源の利用-木質バイオマスの導入と

## 地域循環の現状等について

2020年、政府は2050年カーボンニュートラルを宣言しましたが、S（安全性）+3E（自給率、経済効率性、環境適合）を大前提に再生可能エネルギーを主力電源化するとし、それを受けて、今後、再生可能エネルギーの導入に向けた取り組みが加速化されていくこととなります。一方、安定的で安価なエネルギー供給の確保が求められており、再生可能エネルギーの主力電源化にはいくつかの課題があります。

そのひとつがコスト低減であり、太陽光や風力といった自然変動電源ではないものの発電コストの大半を燃料費が占めているのがバイオマスです。しかしながら、バイオマスは地域分散型、地産地消型のエネルギー源であるため、課題を克服することで木質バイオマスの燃料供給をはじめとした森林資源の利用や林業等の地域産業の活性化につながるということが期待されています。

以上のことから、森林の多面的機能のひとつである地球温暖化対策や森林の利用などを内容とするシンポジウムを開催します。

※このシンポジウムは令和3年度緑と水の森林ファンドの助成を受けて開催します。

## ~~~~~ 日時等

- 開催日時 2022年2月17日(木)13:30~16:05
- 会場 AP新橋 5階 Kルーム(東京都港区新橋1-12-9)
- 主催 一般社団法人産業環境管理協会 産業と環境の会センター
- 定員 会場20名/オンライン(Zoom)100名(合計120名予定)

## ~~~~~ プログラム(予定。講演タイトル等は変更となる場合もあります。講師の方々は会場で講演予定ですが、オンライン対応となる場合もあります)

- 13:30 開会 黒岩 進 一般社団法人産業環境管理協会 専務理事
- 13:35 講演 山下 孝 林野庁 林政部木材利用課課長補佐  
「森林資源の地域循環」
- 14:15 講演 西澤 彰 長野県 林務部信州の木活用課県材利用推進室課長補佐  
「木質バイオマス発電:信州F・POWERプロジェクトについて」
- 14:55 講演 佐藤 一光 東京経済大学 経済学部経済学科准教授  
「木質バイオマス経済についてー中国の現状とともに」
- 16:05 閉会

## ~~~~~ 参加申し込み方法(要事前申込)

- ・参加受付専用アドレス「sankan\_sympo@jemai.or.jp」に、件名を「2022/2/17シンポジウム参加希望」とし、①氏名(漢字・フリガナ)、②勤務先等(会社・部署・役職)、③電話番号(市外局番から)、④参加方法(会場/オンライン)、⑤オンライン参加の場合はメールアドレスをご記入のうえ、お申し込み下さい。
- ・定員は、会場20名、オンライン(Zoom)100名(合計120名(先着順))
- ・2月14日以降に会場参加の方には参加証を、オンライン参加の方には参加方法をご連絡します。
- ・録画及び録音はご遠慮下さい。
- ・シンポジウムについての情報(最新のプログラム等)はホームページ(<http://www.sankankai.com>)に掲載します。
- ・問い合わせはシンポジウム事務局宛にメールでお願いします。参加受付専用アドレスへお問い合わせ頂いてもお答えできませんので、ご了承ください。

## 会場案内図



問い合わせ先:シンポジウム事務局(saitoh@jemai.or.jp)